

(1) 特別課題研究

瓦用原料の調査研究 (1/3) 三河粘土の基礎性状(1/1)		NO. 18
研究機関／担当者	三河窯業試験場	今井 敏博、深澤 正芳、榊原 一彦
研究の概要	研究の内容	粘土瓦の品質の安定化につなげるため、瓦用原料の調査研究を行う。調査研究は粘土瓦の主要原料である三河粘土、山土及び砂利排土を対象として、3か年計画で実施する。令和6年度は三河粘土を対象とし、化学組成、鉱物組成、粒度分布、可塑性について調べる。また、粘土から成形体を作製して、乾燥収縮率、乾燥曲げ強さ、焼成収縮率、焼成曲げ強さ及び熱膨張率を測定し、基礎性状を把握する。